

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ミューチュアル
 コード番号 2773 URL <http://www.mutual.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 榎本 洋
 (氏名) 吉野 尊文

TEL 06-6315-8613

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,360	△10.4	△111	—	△408	—	△242	—
25年3月期第1四半期	1,518	49.4	△78	—	△62	—	△33	—

(注)包括利益 26年3月期第1四半期 △187百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △76百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△33.28	—
25年3月期第1四半期	△4.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	11,006	7,101	62.6	946.91
25年3月期	11,295	7,406	63.5	985.31

(参考)自己資本 26年3月期第1四半期 6,891百万円 25年3月期 7,170百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,235	△4.5	59	△23.8	85	△19.4	44	46.6	6.12
通期	9,003	△7.1	408	△7.1	451	32.3	198	35.3	27.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	7,620,320 株	25年3月期	7,920,320 株
26年3月期1Q	342,433 株	25年3月期	642,433 株
26年3月期1Q	7,277,887 株	25年3月期1Q	7,278,058 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
継続企業の前提に関する注記	7
株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
セグメント情報等	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権の経済政策による円高修正や株価上昇により輸出、企業収益の改善がみられるとともに、復興需要による公共投資の増加、個人消費の上昇もあり、回復基調となる一方で、円安に伴う輸入物価の上昇や中国をはじめ新興国の経済減速等、下振れリスクもあり、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況下、当社グループでは更なる受注獲得に向け、営業開発室を拡充し新型輸入機の販売にも注力するとともに、技術部門の再編を図りコスト低減、効率性を高める等、体制強化も進めて参りました。売上高につきましては、当第1四半期に予定しておりました大口案件が第2四半期以降にずれ込んでおり、前年同期比158百万円減少いたしました。損益面におきましては、売上高総利益率は前年同期比1.8ポイント改善されましたが、売上総利益が減収に伴い4百万円減少したことに加え、人件費やサービス費等、販売費及び一般管理費が増加したことで営業損失となりました。また平成25年7月31日付で「債権の取立不能のおそれに関するお知らせ」で発表しましたように、一部債権において回収不能の懸念があり、貸倒引当金310百万円（前連結会計年度末の連結純資産額の4.2%）を積み増した結果、経常利益、四半期純利益も損失計上となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,360百万円（前年同期比10.4%減）、売上総利益は276百万円（同1.7%減）、営業損失は111百万円（前年同期は78百万円の損失）、経常損失は408百万円（前年同期は62百万円の損失）、四半期純損失は242百万円（前年同期は33百万円の損失）となりました。

報告セグメントに基づく各事業別の概況は以下の通りであります。

①産業用機械事業

当セグメントにおきましては、売上高全体では1,216百万円（前年同期比11.0%減）でありました。このうち、製剤機が260百万円（同631.2%増）、検査装置が228百万円（同252.7%増）、部品が143百万円（同2.7%増）と好調に推移いたしました。他の品目につきましては、充填機が48百万円（同90.2%減）、包装機が332百万円（同7.7%減）の売上となりました。なお、改造・調整・修理は203百万円（同0.0%減）と前年並の売上実績でした。

②工業用ダイヤモンド事業

当セグメントにおきましては、売上高126百万円（前年同期比2.8%増）となりました。内訳では、人造ダイヤモンド100百万円（同1.1%増）、原石37百万円（同0.8%減）、パウダー17百万円（同12.8%増）等となっております。

③その他

その他は、主に坐薬用包装資材の販売で売上高17百万円（前年同期比39.0%減）であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比288百万円減少し、11,006百万円となりました。これは主として仕掛品が604百万円、現金及び預金が398百万円増加する一方で、受取手形及び売掛金が1,057百万円減少し、貸倒引当金が308百万円増えたことによるものです。負債につきましては、前連結会計年度末比15百万円増加し、3,904百万円となりました。これは主として、未払法人税等が174百万円減少する一方で、前受金が288百万円増加したことによるものです。純資産は、主として四半期純損失242百万円、配当金の支払い109百万円により、7,101百万円となり前連結会計年度末比304百万円の減少となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の第2四半期及び通期の連結業績予想につきましては、平成25年7月31日付で「債権の取立不能のおそれに関するお知らせ」で発表しましたように、取引先の破産申立に伴う影響が予想されますが、現在、当該影響額につき集計作業中であり、金額が確定出来ませんので、現時点においては、平成25年5月17日付けで公表いたしました業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,268,455	2,667,086
受取手形及び売掛金	3,489,721	2,432,018
有価証券	202,321	100,848
商品及び製品	66,471	70,157
仕掛品	1,132,163	1,736,799
原材料	57,133	59,316
前渡金	559,715	413,908
繰延税金資産	89,513	102,585
その他	230,712	265,119
貸倒引当金	△2,135	△1,119
流動資産合計	8,094,074	7,846,722
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	285,681	281,488
土地	476,274	476,274
その他（純額）	47,445	45,552
有形固定資産合計	809,401	803,315
無形固定資産		
のれん	22,821	20,539
その他	21,515	21,376
無形固定資産合計	44,336	41,915
投資その他の資産		
投資有価証券	1,398,399	1,495,081
長期預金	201,500	200,000
その他	1,101,279	1,283,202
貸倒引当金	△353,544	△663,549
投資その他の資産合計	2,347,634	2,314,735
固定資産合計	3,201,373	3,159,966
資産合計	11,295,448	11,006,688

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,450,139	2,434,026
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	19,920	19,920
未払法人税等	176,837	2,103
前受金	466,325	754,458
賞与引当金	74,131	51,800
その他	256,534	208,253
流動負債合計	3,543,887	3,570,562
固定負債		
長期借入金	31,940	26,960
退職給付引当金	190,199	208,705
役員退職慰労引当金	64,782	65,998
その他	58,367	32,642
固定負債合計	345,290	334,307
負債合計	3,889,178	3,904,869
純資産の部		
株主資本		
資本金	669,700	669,700
資本剰余金	695,975	695,975
利益剰余金	5,717,061	5,202,054
自己株式	△350,457	△186,802
株主資本合計	6,732,279	6,380,926
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	410,531	474,019
繰延ヘッジ損益	30,298	35,884
為替換算調整勘定	△2,151	697
その他の包括利益累計額合計	438,678	510,600
少数株主持分	235,311	210,292
純資産合計	7,406,269	7,101,819
負債純資産合計	11,295,448	11,006,688

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	1,518,776	1,360,741
売上原価	1,237,573	1,084,196
売上総利益	281,202	276,545
販売費及び一般管理費	359,726	388,080
営業損失(△)	△78,523	△111,534
営業外収益		
受取利息	6,553	4,184
受取配当金	10,272	10,013
その他	1,254	5,609
営業外収益合計	18,079	19,807
営業外費用		
支払利息	457	279
為替差損	172	—
投資有価証券評価損	815	6,180
貸倒引当金繰入額	—	310,000
その他	166	—
営業外費用合計	1,611	316,459
経常損失(△)	△62,055	△408,186
特別利益		
固定資産売却益	37	—
特別利益合計	37	—
特別損失		
固定資産売却損	4	—
特別損失合計	4	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△62,022	△408,186
法人税、住民税及び事業税	4,620	811
法人税等調整額	△20,791	△149,508
法人税等合計	△16,170	△148,697
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△45,851	△259,489
少数株主損失(△)	△12,679	△17,304
四半期純損失(△)	△33,172	△242,184

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△45,851	△259,489
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,565	63,122
繰延ヘッジ損益	△24,867	5,585
為替換算調整勘定	2,910	2,849
その他の包括利益合計	△30,521	71,557
四半期包括利益	△76,373	△187,931
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△62,783	△170,262
少数株主に係る四半期包括利益	△13,590	△17,669

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業用機械 事業	工業用ダ イヤモン ド事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高（千円）	1,366,921	122,718	1,489,639	29,136	1,518,776	—	1,518,776
セグメント間の内部売上高 又は振替高（千円）	—	—	—	—	—	—	—
計	1,366,921	122,718	1,489,639	29,136	1,518,776	—	1,518,776
セグメント利益	14,612	15,805	30,417	7,608	38,026	△116,549	△78,523

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、坐薬用包装資材等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△116,549千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業用機械 事業	工業用ダ イヤモン ド事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高（千円）	1,216,835	126,144	1,342,980	17,761	1,360,741	—	1,360,741
セグメント間の内部売上高 又は振替高（千円）	—	—	—	—	—	—	—
計	1,216,835	126,144	1,342,980	17,761	1,360,741	—	1,360,741
セグメント利益又は損失(△)	△5,289	13,448	8,159	1,171	9,330	△120,865	△111,534

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、坐薬用包装資材等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△120,865千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。